

令和1年12月22日付・山陰中央新報

県立大、松江南高 円滑交流へ協定

教育実習や講義参加

教員や子どもたちが連携して魅力ある学びの場をつくらうと、県立大（松江市浜乃木7丁目）と松江南高校（同市八雲台1丁目）がこのほど、高大連携協定を締結した。県立大生の同校での教育実習や、高校生の大学講義への参加などを予定している。

両校は以前から、県立大の教員による高校への出前講座や、体育館やテニスコートなど施設の相互利用を進めており、より円滑な交流を図ろうと協定を結んだ。

同大であった締結式で松江南高校の津森敬次校長（59）は「大学と協力し、生徒に多様な学びの場を提供していく」とし、県立大の清原正義理事長（72）は「両校の絆を強め、地域を支える人材を育成したい」と意気込んだ。（坂本彩子）

公園や広場 遊び場を紹介

乃木っ子外で駆け回って

通勤族の家庭が多い松江市乃木地区で、子どもたちや保護者に外遊びが楽しめる場所を知ってもらおうと、県立大短期大学部（松江市浜乃木7丁目）保育学科2年生6人が、公園や広場など遊び場11カ所をまとめた「のぎっ子いきいきあそびマップ」を製作している。1月に乃木公民館などに配布し、子どもたちの歓声が響くにぎやかな地区となることを思い描く。

（坂本彩子）

松江 県立大短大生がマップ



地域課題解決のために取り組んだ卒業研究の一環。学生たちは9月に地区内の保育園長や公民館長にインタビューし、転居してきた家族が多く住む地域事情や、昔からある公園や広場の存在を知るきっかけが少なく、子どもたちが駆け回る姿をあまり見掛けないという現状を知った。

外遊びの重要性を広めようとマップを作成することを決め、地区内の保護者に、どんな情報があれば使いやすいかなどを尋ねた。要望のあったトイレや駐車場、水飲み場の有無などを調べ、公園や広場の写真を自分たちで撮影し、どんな遊具があるか一目で分かるよう工夫した。

三浦優里さん(20)は「外遊びの魅力が伝わるきっかけになればうれしい。マップに載せた公園を制覇してほしい」と笑顔で話した。マップは千部製作する。

マップの改善点について話し合う学生たち

インドネシアでは誕生日などお祝いのとき、祝ってもら側が日頃お世話になっている人をもてなす。これは、いいことがあると人に分け与える習慣に基づく。家でごちそうを振る舞ったり、職場で箱詰めのお菓子などを配ったりする。

クリスマスは日本では誰もが楽し

インドネシア人

祝われる側がもてなす

むイベントだが、イスラム教徒が多いインドネシア人からすると、クリスマスはあくまで宗教行事で、キリスト教徒しか祝わない。

新年を迎えるときは、カウントダウンに合わせて町で打ち上げ花火を上げたり、子どもが手持ちの花火を楽しんだりする。またトロンベツと呼ばれる笛を鳴らす人もおり、にぎやかになる。

(鳥根県立大・塩谷もも准教授、談)

新年のあいさつ

(ポ) あけましておめでとう

Feliz Ano Novo
フェリスアノノヴォ

(中) あけましておめでとう

元旦快乐
ユエンダンクワイラー

(ハ) あけましておめでとう

Chúc mừng năm mới
チュックムンナムモイ

(イ) あけましておめでとう

Selamat tahun baru.
セラマツ タウン バル

(タ) あけましておめでとう

Manigong bagong taon
マニゴン バゴン タオン

※(ポ)…ポルトガル語、(中)…中国語、
(ハ)…ベトナム語、(イ)…インドネシア語、
(タ)…タガログ語

(イラスト・たかはしちかえ)



～山陰で暮らそう～

多言語で話したい!



あけましておめでとう

2020年まで1週間を切った。年が変わった時に必ず発するのが「あけましておめでとう」のフレーズ。ぜひ覚えて、出身国の人や母国語で新年のあいさつを交わしてみよう。

日本は元日から元日にかけて除夜の鐘が鳴り、初詣に参拝するなど、厳かな祭日や行事は1月に紹介で海外では、カウントダウンに始まり、元日になった瞬間、花火を打ち上げて盛り上がるのが定番だ。

ただ、年末年始の休みの期間はそれぞれ異なる。フイリピンは日本と同じように長期休暇で、クリスマス前後から正月三が日までと日本より長い。その他4国は年末年始の2日間程度。長期休暇になる各国の重要な祭日や行事は1月に紹介する。

|| 次回は1月9日掲載 ||

音声はこちら↓



外国の方に関わる相談や情報提供は

■しまね国際センター
相談専用ダイヤル
070-3774-9329